

東工大生の『考える力』を劇的に高めた リベラルアーツ教育

大阪商工会議所 サービス産業部会 人材育成分科会

すぐに成果や評価に直結することばかりを求める「即戦力」志向の風潮が、イノベーションを生み出す力を弱らせています。そこで、東京工業大学でリベラルアーツ教育を推進する上田紀行氏をお招きし、同大学の学生たちを変えたご経験・ご実績に加え、企業の人材育成のあり方をも含めて、「すぐに役に立つこと」に偏らない幅広い教養の重要性と教育についてご講演いただきます。奮ってご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

【日 時】2023年1月17日（火）15：00～16：15
 【場 所】大阪商工会議所 地下1階 1号会議室（大阪市中央区本町橋2番8号）
 【テーマ】「東工大生の『考える力』を劇的に高めたリベラルアーツ教育」
 【講 師】東京工業大学副学長 リベラルアーツ研究教育院教授 上田 紀行 氏
 【対 象】大阪商工会議所会員（サービス産業部会員以外の方もご参加頂けます。）
 【参加費】無料

上田紀行氏ご略歴

文化人類学者、医学博士。東京工業大学副学長・リベラルアーツ研究教育院教授。1958年生まれ。東京大学大学院博士課程単位取得退学。岡山大学で博士（医学）取得。東京工業大学のリベラルアーツ教育推進の中心人物として、その取り組みと成果が広く注目されている。「癒やし」の観点から、生きる意味を見失った現代社会への提言を続け、日本仏教再生に向けての運動にも取り組む。『生きる意味』（岩波新書 2005）は06年大学入試で40大学以上の問題に採用され、最多出題の著作となった。日本経済新聞夕刊「明日への話題」執筆者（22年1月～6月）。他に『スリランカの悪魔祓い—イメージと癒しのコスモロジー』（徳間書店 1990、講談社文庫 2010）、『宗教クライシス』（岩波書店 1995）『ダライ・ラマとの対話』（NHK出版 2007、講談社文庫 2010）、『愛する意味』（光文社新書 2019）、『立て直す力』（中公新書ラクレ 2019）、『とがったリーダーを育てる—東工大リベラルアーツ教育10年の軌跡』（中公新書ラクレ 2021）などの著書がある。



＜申込み方法＞以下の申込書に必要事項を記入のうえ、1月10日（火）までに、FAXにてお申込みください。
 感染拡大状況により、オンライン等開催方法が変更となる場合は、e-mailにてご出席者申込者のみにご連絡させていただきます。お申込時には必ずe-mailアドレスをご記入ください。

＜お問い合わせ＞ 大阪商工会議所（大阪市中央区本町橋2-8）流通・サービス産業部（小川・高橋(克)）
 TEL：06-6944-6440 FAX：06-6944-6565

（FAX：06-6944-6565）大阪商工会議所 流通・サービス産業部 行
サービス産業部会 第2回人材育成分科会 1月17日（火）開催 参加申込書
 参加証は発行いたしませんので、当日は直接受付までお越しください。

| | | | |
|---------|---|-------------|--|
| 貴社名 | | | |
| 所属・役職 | | フリガナ 御芳名 | |
| 住所 | | | |
| TEL | | FAX | |
| e-mail: | | | |
| 参加者区分→ | 1. サービス産業部会員 2. 大阪商工会議所会員（サービス産業部会員以外） （※会員番号：_____） | | |

◆ご記入頂いた情報は、大阪商工会議所からの各種連絡・情報提供（eメール含む）のために利用するのをはじめ、講師には参加者名簿として提供します。すでにお申込みいただいている方にも送らせていただく場合がございます。ご容赦ください。